



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月8日
上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社
 コード番号 8425 URL <https://www.ibjl.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本山 博史
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 佐藤 健介 TEL 03-5253-6511
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日 配当支払開始予定日 平成29年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	178,408	△1.6	9,480	△10.6	10,003	△10.0	6,702	△10.6
29年3月期第2四半期	181,364	9.1	10,599	27.1	11,111	26.5	7,501	27.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 8,114百万円 (75.1%) 29年3月期第2四半期 4,634百万円 (△41.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	157.15	—
29年3月期第2四半期	175.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,741,772	148,415	8.2
29年3月期	1,752,284	141,755	7.8

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 143,036百万円 29年3月期 136,571百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	30.00	—	34.00	64.00
30年3月期	—	32.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	34.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	△6.8	18,300	1.9	19,000	1.1	13,000	4.7	304.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	42,649,000株	29年3月期	42,649,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	583株	29年3月期	583株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	42,648,417株	29年3月期2Q	42,648,450株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

平成29年11月8日に、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10
3. 補足情報	11
(1) 契約実行高	11
(2) 営業資産残高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、一部のアジア新興国経済の低迷や地政学リスクの高まり等不確実性を内包しながらも、米国経済の堅調な拡大や欧州経済の緩やかな回復により、拡大基調で推移いたしました。国内経済も、企業収益の改善を背景とした民間設備投資の増加や経済対策に伴う公共投資の執行等の恩恵を受けながら、緩やかに回復を続けております。

こうした経営環境のなか、当社グループは、今年度より平成31年度を最終年度とする第5次中期経営計画をスタートいたしました。この計画は、「お客様と共に挑戦を続ける、価値創造カンパニー」をビジョンとし、これまでに蓄積されたビジネスノウハウや財務体力を活かして、より収益性の高い「モノに関わる知見・経験を活かしたコアビジネスの深堀り」と「社会・産業構造の変化に対応した“新注力分野”への取り組み」を積極的に推進していくことをビジネス戦略に掲げ、これを着実に推進してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におけるリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は、前年同期（平成28年9月期）比19.8%増加の641,642百万円となりました。リース・割賦につきましては、前年同期に大口の不動産ブリッジ案件を実行したためリース及び割賦全体の契約実行高は前年同期比10.0%減少の205,517百万円となりました。金融分野全体の契約実行高は、商流ファイナンス・融資等での短期の債権買取および商流サポートの成約や、航空機ファイナンスの取り組み等により、前年同期比41.9%増加の436,124百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は前年同期（平成28年9月期）に不動産の大口の賃貸物件の満了に係る売却売上を計上したため、前年同期比1.6%減少の178,408百万円となりました。営業利益は前年同期に発生した貸倒引当金戻入益の剥落等により同10.6%減少の9,480百万円、経常利益は同10.0%減少の10,003百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は同10.6%減少の6,702百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成28年9月期）比3.2%減少して165,163百万円となり、営業利益は同11.8%減少して7,545百万円となりました。

〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比35.5%増加して6,498百万円となりましたが、信用コストの発生等により116百万円の営業損失となりました。

〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比5.6%減少して3,304百万円となり、営業利益は同28.4%減少して1,853百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比45.3%増加して3,441百万円となり、営業利益は同60.7%増加して2,472百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前期（平成29年3月期）末比横這いの1,606,316百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前期末比2.9%増加の978,297百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同0.4%増加の138,334百万円、貸付の残高は同11.5%減少の307,928百万円、その他の残高は同5.4%増加の181,756百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前期（平成29年3月期）末比1.0%減少の1,476,854百万円となりました。

内訳は、短期借入金が前期末比1.2%減少の308,954百万円、長期借入金が同2.1%増加の623,903百万円、コマーシャル・ペーパーが同9.2%減少の393,700百万円、債権流動化に伴う支払債務が同19.7%増加の92,295百万円、社債は増減がなく58,000百万円となっております。

また、純資産合計は148,415百万円、自己資本比率は8.2%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、短期の営業貸付債権の期中償還等により20,608百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、継続的なシステム投資等により1,293百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、間接調達で9,354百万円の収入、コマーシャル・ペーパーの償還等により直接調達で24,904百万円の支出となり、財務活動全体では17,127百万円の支出となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の末日における現金及び現金同等物の残高は、前期（平成29年3月期）末比2,189百万円増加し、43,752百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表いたしました数値より変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,326	44,498
受取手形及び売掛金	486	538
割賦債権	138,089	138,586
リース債権及びリース投資資産	809,304	830,716
営業貸付金	205,206	200,248
その他の営業貸付債権	139,749	104,550
営業投資有価証券	172,493	181,756
その他の営業資産	3,130	3,130
賃貸料等未収入金	4,028	3,043
有価証券	44	520
繰延税金資産	1,874	1,646
その他の流動資産	53,000	41,732
貸倒引当金	△3,130	△2,613
流動資産合計	1,566,603	1,548,352
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	140,913	147,481
賃貸資産前渡金	311	631
賃貸資産合計	141,225	148,112
社用資産		
社用資産	2,986	2,914
社用資産合計	2,986	2,914
有形固定資産合計	144,211	151,027
無形固定資産		
賃貸資産		
賃貸資産	101	100
賃貸資産合計	101	100
その他の無形固定資産		
のれん	168	151
ソフトウェア	3,443	3,589
その他	475	286
その他の無形固定資産合計	4,087	4,027
無形固定資産合計	4,189	4,127
投資その他の資産		
投資有価証券	28,248	30,343
破産更生債権等	3,331	1,884
繰延税金資産	975	670
その他の投資	5,068	5,420
貸倒引当金	△343	△54
投資その他の資産合計	37,280	38,264
固定資産合計	185,681	193,419
資産合計	1,752,284	1,741,772

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,400	45,188
短期借入金	312,715	308,954
1年内償還予定の社債	—	10,000
1年内返済予定の長期借入金	155,509	160,995
コマーシャル・ペーパー	433,800	393,700
債権流動化に伴う支払債務	59,180	58,979
リース債務	7,329	6,791
未払法人税等	1,200	1,555
割賦未実現利益	268	251
賞与引当金	572	572
役員賞与引当金	62	6
債務保証損失引当金	68	31
その他の流動負債	21,657	23,535
流動負債合計	1,045,764	1,010,562
固定負債		
社債	58,000	48,000
長期借入金	455,312	462,908
債権流動化に伴う長期支払債務	17,919	33,316
退職給付に係る負債	2,533	2,516
受取保証金	25,623	29,278
その他の固定負債	5,375	6,774
固定負債合計	564,764	582,794
負債合計	1,610,529	1,593,356
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,874	17,874
資本剰余金	16,086	16,070
利益剰余金	94,319	99,572
自己株式	△1	△1
株主資本合計	128,279	133,515
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,036	9,632
繰延ヘッジ損益	24	△80
為替換算調整勘定	348	81
退職給付に係る調整累計額	△116	△112
その他の包括利益累計額合計	8,292	9,521
非支配株主持分	5,183	5,379
純資産合計	141,755	148,415
負債純資産合計	1,752,284	1,741,772

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	181,364	178,408
売上原価	162,203	159,621
売上総利益	19,161	18,787
販売費及び一般管理費	8,562	9,306
営業利益	10,599	9,480
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	340	336
持分法による投資利益	158	153
投資収益	86	120
その他	175	60
営業外収益合計	762	673
営業外費用		
支払利息	138	142
社債発行費	104	1
その他	8	6
営業外費用合計	250	150
経常利益	11,111	10,003
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	244	—
特別利益合計	245	—
特別損失		
投資有価証券評価損	151	9
減損損失	39	—
特別損失合計	190	9
税金等調整前四半期純利益	11,165	9,993
法人税、住民税及び事業税	3,354	2,123
法人税等調整額	126	929
法人税等合計	3,480	3,052
四半期純利益	7,684	6,940
非支配株主に帰属する四半期純利益	183	238
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,501	6,702

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	7,684	6,940
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,408	1,599
繰延ヘッジ損益	0	△108
為替換算調整勘定	△1,359	△325
退職給付に係る調整額	6	5
持分法適用会社に対する持分相当額	△289	3
その他の包括利益合計	△3,049	1,173
四半期包括利益	4,634	8,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,533	7,930
非支配株主に係る四半期包括利益	100	183

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,165	9,993
貸貸資産減価償却費	4,352	4,972
社用資産減価償却費及び除却損	890	795
減損損失	39	—
持分法による投資損益(△は益)	△158	△153
投資損益(△は益)	△86	△120
貸倒引当金の増減額(△は減少)	220	△805
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2	0
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△63	△55
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△24	—
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	28	△36
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△45	△11
受取利息及び受取配当金	△342	△338
資金原価及び支払利息	2,756	3,544
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△244	—
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	151	9
固定資産売却損益(△は益)	△0	—
売上債権の増減額(△は増加)	△166	△52
割賦債権の増減額(△は増加)	3,897	△513
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△10,337	△22,550
営業貸付債権の増減額(△は増加)	43,230	39,333
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△57,273	△9,262
貸貸料等未収入金の増減額(△は増加)	1,098	980
貸貸資産の取得による支出	△64,602	△25,912
貸貸資産の売却による収入	32,932	13,690
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,142	△8,198
その他	△5,152	20,228
小計	△47,880	25,536
利息及び配当金の受取額	471	405
利息の支払額	△2,783	△3,564
法人税等の支払額	△4,865	△1,768
営業活動によるキャッシュ・フロー	△55,059	20,608
投資活動によるキャッシュ・フロー		
社用資産の取得による支出	△742	△687
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△517	△435
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	11	60
固定資産の売却による収入	15	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	2,546	—
その他	235	△230
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,548	△1,293

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△9,140	△3,703
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	△7,200	△40,100
長期借入れによる収入	122,476	109,870
長期借入金の返済による支出	△73,731	△96,812
債権流動化による収入	160,600	142,500
債権流動化の返済による支出	△158,500	△127,304
社債の発行による収入	18,000	—
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△1,279	△1,450
その他	86	△127
財務活動によるキャッシュ・フロー	41,312	△17,127
現金及び現金同等物に係る換算差額	△541	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△12,739	2,189
現金及び現金同等物の期首残高	48,332	41,563
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,592	43,752

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	170,699	4,795	3,500	2,368	—	181,364
セグメント間の内部売上高 又は振替高	101	116	134	44	△396	—
計	170,801	4,912	3,635	2,413	△396	181,364
セグメント利益	8,558	155	2,587	1,538	△2,241	10,599

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,241百万円には、セグメント間取引消去△142百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,098百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「賃貸」セグメントに係るソフトウェアの一部について、減損損失を39百万円計上しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	165,163	6,498	3,304	3,441	—	178,408
セグメント間の内部売上高 又は振替高	115	99	149	55	△419	—
計	165,278	6,597	3,453	3,497	△419	178,408
セグメント利益又は損失(△)	7,545	△116	1,853	2,472	△2,273	9,480

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,273百万円には、セグメント間取引消去△130百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,142百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 契約実行高

第2四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
賃 貸	ファイナンス・リース	139,022	26.0	150,449	23.4
	オペレーティング・リース	64,303	12.0	25,499	4.0
		203,326	38.0	175,948	27.4
割 賦		24,920	4.6	29,568	4.6
貸 付		227,582	42.5	405,856	63.3
その他		79,822	14.9	30,268	4.7
合計		535,651	100.0	641,642	100.0

(注) 賃貸セグメントについては、第2四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第2四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
賃 貸	ファイナンス・リース	809,304	50.3	830,716	51.7
	オペレーティング・リース	141,014	8.8	147,581	9.2
		950,318	59.1	978,297	60.9
割 賦		137,820	8.6	138,334	8.6
貸 付		348,085	21.6	307,928	19.2
その他		172,493	10.7	181,756	11.3
合計		1,608,718	100.0	1,606,316	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。